



**福井国体競技別プレ大会
始まる**
議員も応援しています!

↑ 福井しあわせ元気国体
剣道競技プレ大会
(6月17日~18日 県立武道館)

議会報告会
(4月7日 森田公民館) →



**5月
臨時会 (5月16日)**

正・副議長などの
各役職を選出しました

↓ 詳細は5ページ

市長提出の議案2件、
報告6件を審議しました

↓ 主な議案は6ページ
↓ 審議結果は14ページ

**6月
定例会 (6月5~26日)**

市長提出の議案33件、
報告19件を審議しました

↓ 主な議案は6ページ
↓ 審議結果は14~15ページ

陳情1件を審議しました

↓ 審議結果は15ページ

議員21人が一般質問を
行いました

↓ 詳細は8~12ページ

議会報告会

4月5日から13日にかけて市内12会場で開催した議会報告会において、皆さまからいただいた市政や議会運営に関するご意見、ご質問等について、その一部を分野別に紹介します。
 その他のご意見、ご質問等は福井市議会ホームページでご覧になれます。

開催日	会場	参加人数
4月5日	宝永公民館	40人
4月5日	和田公民館	27人
4月6日	一光公民館	16人
4月6日	棗公民館	14人
4月7日	森田公民館	27人
4月7日	清水東公民館	19人

開催日	会場	参加人数
4月11日	社北公民館	15人
4月11日	宮ノ下公民館	16人
4月12日	清水南公民館	24人
4月12日	東郷公民館	23人
4月13日	春山公民館	39人
4月13日	六条公民館	6人

いただいたご意見、ご質問等について

総務委員会関係

会場	内容
宝永公民館	<p>質問 消防情報管制システム整備事業の約10億円の予算について、議会で中身を吟味しているのか。</p> <p>回答 議会で十分吟味している。約10年ごとにシステムの更新をしており、市民の命を守るために必要なものと認識している。</p>
和田公民館	<p>質問 地域担当職員とどう関わっていけばいいのか分からない。土日のイベントに呼んでもいいのか。地域側から働きかけて、地域のイベントの実行委員会等で地域担当職員に役割を割り当てた方がいいのか。指針を示してほしい。</p> <p>回答 今年度の事業として、地域の未来を語るミーティング事業を設けた。できれば地域側から地域担当職員を呼んでもらえるとありがたい。また、土日にもぜひ呼んでいただきたい。</p> <p>意見要望 地域担当職員の任期が2年とのことだが、地域を理解してもらうためにもっと延ばしてほしい。</p>
棗公民館	<p>質問 女性消防団員に任用された方には、各地区での指導・講習をしてもらえるのか。</p> <p>回答 各地区で、AEDの取り扱いや応急手当の指導、火災予防の普及啓発などを行う予定である。</p> <p>調査結果 実際に女性消防団員が各地区に出向き、活動を行うのは平成30年度以降の予定です。</p>
森田公民館	<p>質問 市債残高の総額が増えているが大丈夫なのか。</p> <p>回答 必要な事業の推進にあたり、一定の市債は発行しなければならない。平成29年度予算では、市債の返済額が180億円で、発行額の165億円を上回り、結果として市債残高が減少する見込みである。市債の動向については、議会としても注視していく。</p>
宮ノ下公民館	<p>質問 国体開催時には、今以上に体育館の駐車場が足りなくなるのではないか。</p> <p>回答 国体開催時には、郊外に臨時駐車場を確保し、シャトルバスを運行する計画である。</p>

会場	内容
春山公民館	質問 福井市のふるさと納税の額はどれくらいか。また、返礼品はあるのか。
	回答 平成28年度は約2,400万円、平成29年度は約4,000万円を見込んでいる。返礼品は、市のホームページでも確認できるが、数十種類の中から選べるようになっている。
	調査結果 平成28年度の実際のふるさと納税額は、当初見込みよりも大幅に増え、約3,300万円を見込んでいます。また、返礼品は、平成29年4月1日現在で、53種類から選べるようになっています。
	再質問 ふるさと納税は、ふるさとに納税するのが本来の趣旨なのに、返礼品目的に変わってきてしまっている。国が考えを正す必要があるのではないか。
	回答 国も、これからは返礼品の額を抑える方向にいくと思われる。
六条公民館	質問 福井国体の「おもてなし」について、公民館や市民は具体的に何に取り組めば良いのか。
	回答 基本的には各地区、団体等の自発的な取り組みをお願いしたい。現時点では、会場の受付や美化等のボランティア、地元の名産品等のふるまいなどが考えられる。今後、話があれば地区や公民館等に出向き相談をさせてほしい。

建設委員会関係

会場	内容
一光公民館	質問 予算は毎年使い切るのか。例えば、河川・水路整備事業3億6,000万円はどうか。
	回答 要望は大変多く、全てに取り組むだけの予算はない。したがって、計上した予算はほぼ全て使い切ることになる。また、年度途中でどうしても必要になった事業は、補正予算を組んで対応する。
清水東公民館	質問 限界集落(空き家、荒地等)対策について議会で議論しているのか。
	回答 空き家情報バンクがある。空き家の解体には補助が出る。空き家、荒地等は私有財産のため、行政の直接対応は困難である。対策費用についても、歳入に見合った予算では限界がある。
社北公民館	意見要望 昔と比べ、運動公園を通るバス路線が減った。国体のためにも、高齢者の足の確保のためにも、バス路線の数を増やしてほしい。
宮ノ下公民館	質問 足羽山の魅力向上事業について、観光客が駅から足羽山など近隣の観光地に行くルートについては、どのように考えているのか。
	回答 駅から足羽山や福井駅周辺の観光地を周遊する「まちなか観光周遊バス」を土日に運行させている。また、ふくチャリ(自転車)の貸し出しなどを行っている。
	調査結果 まちなか観光周遊バスは、4月30日から11月30日までの期間の土日祝日に、JR福井駅東口を起点として午前10時から午後2時40分までの間、35分間隔で運行しています。
春山公民館	意見要望 田原町踏切から藤島高校交差点にかけての通学路について、田原町踏切側からの進入禁止、脇道からの進入防止をお願いしたい。
	回答 市の担当課に連絡し、地元や警察と協議できる場を持てるように努める。
六条公民館	質問 地区に高齢者が多くなり、車を運転できない住民が増えてきているが、交通の便が悪い。地区内でコミュニティバス等の運行ができないか。
	回答 地区で意見をまとめて、市の担当課と協議してほしい。運行には一定の条件があるので、検討してみてもどうか。

教育民生委員会関係

会場	内容
宝永公民館	意見要望 文化会館は建て替えありきの話になっている。耐震補強して使ってほしい。
一光公民館	意見要望 廃校になった小・中学校の建物を再利用できないか、老人ホームとして活用するなど有効な活用方法を考えてほしい。
粟公民館	質問 弱者に対する予算が少ないように思えるがどうか。
	回答 一般会計の歳出項目のうち、扶助費が弱者に対する予算に当たる。各予算項目の中では、扶助費の占める割合が一番大きい。ただし、昨今の情勢を鑑みて、これで十分なのかは改めて考える必要がある。
清水南公民館	質問 小・中学校のトイレを和式から洋式に変えるのに、具体的にいくらかかるのか。
	回答 今年度は、3,000万円で8校に整備する。便器1個当たり30万円で、約100個を洋式に改修する。今まで、各階1個以上は洋式トイレがあるようにしてきた。今後は、各校のトイレの半分以上は洋式になるよう改修していく。
	再質問 今現在、どれくらい洋式になっているのか。これから洋式に変えるのが何個くらいあって、いくらかかるのか。具体的な数字を教えてください。
	調査結果 平成28年度末で、小・中学校の全トイレのうち約37.5%が洋式化されています。これから5年間で、約1億5,000万円をかけて、さらに約500個を洋式トイレに改修する計画です。
春山公民館	質問 のらネコが増加して困っている。自費で避妊手術したら5～6匹で数万円かかった。市の助成制度もあるらしいが、すぐに予算を使い切ってしまうと聞いている。どうにかならないか。
	回答 のらネコ、地域ネコの去勢手術の助成制度については、平成28年度は79万円の予算だったが、平成29年度は100万円に増額している。また、福井県も助成制度を設けるなど、市も県も対策を拡大してきている。

経済企業委員会関係

会場	内容
一光公民館	意見要望 基幹林道越前西部4号線の整備が、あと10年はかかると聞いている。今ある道路では、間伐材を運ぶ業者が通れないと言っており、せめて、自動車が通れるよう整備してほしい。
社北公民館	意見要望 セーレンプラネットで笏谷石の素晴らしい映像を見て、足羽山の七ツ尾口に行ったが中に入れなかったという話を聞いた。入れないなら、そのように説明すべきではないか。
	回答 七ツ尾口は安全上、一般の方は入れないので、そのように説明するよう、市に要望として伝える。
清水南公民館	質問 繊維産業稼ぐ力向上事業で、繊維産業が本市の基幹産業であるとなっているが、どういう基準でそう記述したのか。現状とは違うのではないか。
	回答 これまでの歴史の中で、出荷額や人口当たりの就業率が高かったということもあり、理事者側が基幹産業と位置づけたものと思われる。
東郷公民館	質問 美山長寿そば道場「ごっつおさん亭」の敷地内に廃墟となっている建物があるが、どうするつもりなのか。
	調査結果 ご指摘の建物は「あいくい亭」があった建物と思われます。現在は、そば道場を管理している地元のそば打ち愛好会の倉庫として使用しています。

※「意見要望」については、議長を通じて、市の担当所属に申し送りしています。

※「調査結果」とは、その場で回答できなかった質問について、議会報告会終了後、市の担当所属で調査した結果です。

議会の構成

(敬称略)

◆奥島 光晴 議長



奥島議長は市議当選3回で、この間、建設委員長、議会運営委員長のほか、予算、決算特別委員長などを歴任しました。

【住所】福井市左内町1-24

◆下畑 健二 副議長



下畑副議長は市議当選3回で、この間、総務委員長のほか、教育民生、経済企業、議会運営副委員長などを歴任しました。

【住所】福井市板垣3丁目145

委員会名		委員名					◎委員長	○副委員長
常任委員会	総務	◎村田 耕一 島川 由美子	○池上 優徳 田中 義乃	西村 公子 近藤 實	加藤 貞信	今村 辰和		
	建設	◎泉 和弥 片矢 修一	○水島 秀晃 藤田 諭	野嶋 祐記 福野 大輔	堀江 廣海	下畑 健二		
	教育民生	◎中村 綾菜 石丸 浜夫	○菅生 敬一 青木 幹雄	皆川 信正 後藤 裕幸	見谷 喜代三	堀川 秀樹		
	経済企業	◎伊藤 洋一 谷本 忠士	○八田 一以 玉村 正人	吉田 琴一 瀧波 滋	鈴木 正樹	奥島 光晴		
議会運営委員会		◎堀江 廣海 村田 耕一	○野嶋 祐記 水島 秀晃	見谷 喜代三 池上 優徳	堀川 秀樹 福野 大輔	島川 由美子 近藤 實		
特別委員会	競輪事業対策	◎今村 辰和 堀江 廣海 菅生 敬一	○玉村 正人 谷本 忠士	堀川 秀樹 水島 秀晃	石丸 浜夫 池上 優徳	鈴木 正樹 瀧波 滋		
	予算	◎後藤 裕幸 堀川 秀樹 中村 綾菜	○田中 義乃 石丸 浜夫 伊藤 洋一	吉田 琴一 今村 辰和 池上 優徳	皆川 信正 鈴木 正樹 瀧波 滋	見谷 喜代三 島川 由美子 菅生 敬一		

(敬称略)

議会選出の各役職一覧

監査委員	片矢 修一 藤田 諭
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	奥島 光晴 下畑 健二 堀川 秀樹 藤田 諭 池上 優徳
こしの国広域事務組合議会議員	吉田 琴一 今村 辰和 瀧波 滋
鯖江広域衛生施設組合議会議員	皆川 信正 中村 綾菜 後藤 裕幸
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	奥島 光晴 石丸 浜夫 田中 義乃
農業委員会委員	谷本 忠士 藤田 諭
土地開発公社理事	奥島 光晴 下畑 健二 加藤 貞信 堀江 廣海 片矢 修一
都市計画審議会委員	野嶋 祐記 八田 一以
民生委員推薦会委員	近藤 實
青少年問題協議会委員	菅生 敬一
少年愛護センター運営委員会委員	青木 幹雄 福野 大輔
社会教育委員	下畑 健二 玉村 正人 泉 和弥
通学区審議会委員	西村 公子 見谷 喜代三 水島 秀晃
学校給食運営委員会委員	鈴木 正樹 島川 由美子 村田 耕一

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、14、15ページに掲載しています。

5月臨時会

人事案件

監査委員

監査委員の欠員を補充するため、片矢修一氏と藤田諭氏を選任することに同意しました。

6月定例会

平成29年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で7億6,106万2,000円を増額するもので、補正後の一般会計予算額は、1,091億9,906万2,000円となります。

また、特別会計では、福井駅周辺整備特別会計で、1億3,704万3,000円を増額し、全会計で補正後の予算額は、2,140億5,210万5,000円となります。

○一般会計補正予算

民間主導型の優良建築物の整備に対して支援を行い、良

条例

○福井市消防長及び消防署長の資格を定める条例の一部改正について

本市の実情に応じた持続可能な組織体制を整備するため、消防長の職に必要な資格を変更するものです。

○福井市市税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、個人市民税における控除対象配偶者の定義を変更するとともに、固定資産税及び都市計画税における特例措置を拡充するため、所要の規定の整備を行うものです。

人事案件

教育委員会教育長

平成29年6月26日に任期満了となる内田高義氏の後任として、吉川雄二氏を教育長に任命することに同意しました。

監査委員

平成29年6月29日に任期満了となる滝波秀樹氏を引き続き監査委員に選任することに同意しました。

農業委員会委員

平成29年7月19日に任期満了となる農業委員会の委員に24名の委員を任命することに同意しました。

委員会審査

各委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介し、(日程順に掲載)

競輪事業対策特別委員会

《競輪事業の営業成績を上げる方策》

問 平成29年度の営業力強化の取り組みとして配置している専門官の活動内容は、具体的にどのようなものか。

答 専門官は、他施行者への場外発売の依頼や特別競輪の誘致のために情報収集を行い、市長や議長を含むトップセールスを企画する。また、専門的知識や人脈を生かして、職員の営業力向上を支援する。

問 売上額増加のために最も大事な営業活動は、関東地区や南関東地区を中心に本市開催の競輪を単独で場外発売してもらえらる競輪場を獲得することであると考えるが、設定した売上目標額が低いと思われる。また、特別競輪の誘致については、GⅠの誘致を目指すべきと考えますが、これらについて市はどのように考えているのか。

答 売上目標額は一開催当たりの平均で示したが、売上額の増加を目指すFⅠの開催は年に6回あり、全体の売上目標としては適当だと考えている。また、特別競輪については、当面は現施設で開催が可能なGⅡの誘致を目指し、将来的には、GⅠの開催が可能となるような施設改修を行った上で誘致を目指す。



総務委員会

《福井市消防長及び消防署長の資格を定める条例の一部改正》

問 持続可能な組織体制を整備するということ改正の理由や、部長等の在職期間の特例を設けることなど、今回の改正で消防局長の資格要件を拡大するのは、どのような目的で行うのか。

答 消防局長の資格としては消防監の階級にあるものが一般的であるが、消防局長に必要な判断力、統率力、管理能力などの資質と、危機管理対応等の経験も評価して、幅広い人材から消防局長を任命できるようにするものである。

《一一般会計補正予算 市債》

問 市債を充てる街路整備事業及び公園整備事業はどのような内容か。

答 街路整備事業は、福井駅付近連続立体交差事業に伴う都市計画道路志比口開発線の整備、公園整備事業は、国体の開催に向けた総合運動公園の整備及び足羽山の園路舗装の進捗を図るものである。

《福井市市税賦課徴収条例の一部改正》

問 今回の条例改正により影響を受ける人数と市税への影響額はどの程度か。

答 配偶者控除については、適用人数が現在から約1,140名減り、市税は約2,600万円の増収、また、配偶者特別控除については、適用人数が現在から約3,600名増え、市税は約6,800万円の減収となる。合わせて市税は、約4,200万円の減収が見込まれる。

建設委員会

《フリーゲージストレイン導入が困難な中、特急「サンダーバード」しんさき」の存続を求める意見書提出》

在来線の特急を残すことには非常に大きな経費がかかるとの意見や、新幹線の着工5条件として合意形成されていることを再び議論すると進捗の遅れにつながるのではないかと意見が出された。



《こしの国広域事務組合同約の変更》

問 こしの国広域事務組合の解散に向けてどこまで協議が進んでいるのか。

答 昨年度から、こしの国広域事務組合を中心として、構成市町の福井市と永平寺町、民間移譲先として想定しているケールテレビ事業者と移譲の条件等について協議している。また、永平寺町は昨年の12月から、福井市は今年1月から住民説明会を開催している。

《市街地再開発事業等支援事業》

問 中央1丁目のいくつかの再開発事業は、一体的に進められた方が望ましいと思うが、福井市としてはどのように考えているのか。

答 公共貢献度の高い事業をしてもらうには、三角街区での事業を含め一体的な取り組みをしてほしいと考えている。現在、市街地総合再生計画を策定しているところであり、福井市として将来のまちづくりの方向性を示し、地権者や国の理解を得ながら進めていきたい。

経済企業委員会

《ICカード等決済端末機設置支援事業》

問 飲食料点小売店、飲食業等を営む小規模事業者が設置するICカード等決済端末機について、1台あたりの補助額はいくらか。

答 決済端末機の整備には、1台あたり約12万円の経費を要することから、端末機を設置した事業者に対して、市が経費の3分の2にあたる8万円を補助する予定である。

《漁港施設保全計画策定事業》

問 策定業務をコンサルタントに委託するのではなく職員が実施できないのか。

答 海中での調査は潜水しなければならぬこと、また、過去に作られた大きな防波堤の内部は土砂や玉石が詰められたものもあり、それらの状況を音波探知等で調査するには特殊な機材が必要になることから、コンサルタントへ委託するものである。

教育民生委員会

《工事請負契約の締結（森田小学校給食室増築・体育館改修工事）》

問 改修した体育館は障害者の方々にも開放するのか。

答 障害者の方の利用も想定し、バリアフリー化に加え、オストメイト対応設備や緊急時に外部呼び出しができる機器、ベビースhirtなどを備えた多目的トイレの設置を予定している。

《財産の取得（森田小学校給食室用厨房機器一式）》

問 今回取得した機器のメンテナンスはどのように行っていくのか。

答 メンテナンスの契約は結んでいないが、森田小学校を含めた単独調理校38事業所では毎年夏休みを利用して保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行っている。



一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、6月12日から14日までの3日間、21人の議員が一般質問を行いました。

※議員名の前の番号は質問順、()内は党派名、質問内容の掲載は大項目のみです。

(敬称略)

① 八田 一以 (一真会) 1 第七次福井市総合計画実施計画について	② 青木 幹雄 (志政会) 1 第七次福井市総合計画の「輝く」と「誇り」について 2 発達障害について 3 広域連携について	③ 吉田 琴一 (市民クラブ) 1 中央公園周辺再整備事業について 2 高齢者運転免許自主返納について 3 チャレンジ教室の充実と移転後の有効活用について 4 GAP(農業生産工程管理)の取り組みについて
④ 島川 由美子 (公明党) 1 食品ロス削減の取り組みについて 2 住宅セーフティーネット制度について 3 図書館について	⑤ 堀江 廣海 (一真会) 1 安全安心のまちづくりについて	⑥ 水島 秀晃 (志政会) 1 自主防災意識の高め方について 2 鳥獣害対策について
⑦ 堀川 秀樹 (市民クラブ) 1 福井市中央卸売市場ふくい鮮いちばについて 2 広域観光とインバウンド誘客の推進について 3 観光資源としての武周ヶ池の高評価と活用について	⑧ 西村 公子 (日本共産党議員団) 1 憲法が保障する思想・良心の自由を侵害する「テロ等準備罪」いわゆる「共謀罪」法案について 2 国民健康保険事業の県単位化について 3 就学援助制度の拡充について 4 高齢者の免許返納と移動手段の支援策について	⑨ 泉 和弥 (一真会) 1 新ごみ処理施設整備事業について 2 ふくいの魅力を活かした移住・定住の促進について
⑩ 加藤 貞信 (志政会) 1 北陸新幹線整備に伴う並行在来線等について 2 福井市東京事務所の取り組みについて 3 効率的な財源運用について	⑪ 中村 綾菜 (市民クラブ) 1 新発見の龍馬の手紙と明治維新150周年を迎える本市の城下町を活かしたまちづくりについて	⑫ 近藤 寛 (志政会) 1 市税・国民健康保険税等の徴収について 2 財政全般について 3 水道事業経営戦略と下水道事業経営戦略について 4 人事及び給与・定員管理について 5 結婚や子育てについての意識啓発の冊子について
⑬ 村田 耕一 (市民クラブ) 1 情報通信技術を活用した教育行政について 2 環境に優しいまちづくりについて	⑭ 伊藤 洋一 (志政会) 1 交通安全対策について 2 産業廃棄物処分場における本市の対応について	⑮ 玉村 正人 (市民クラブ) 1 教職員の働き方改革について 2 自転車利用推進施策について
⑯ 田中 義乃 (一真会) 1 ハピリン開業1年の効果について 2 企業の人手不足について 3 日本遺産について	⑰ 鈴木 正樹 (日本共産党議員団) 1 中核市への移行と市民の理解や合意について 2 安倍首相による憲法第9条改定に対する市長の考えについて 3 市内の放課後児童の児童館・児童クラブの入所状況について 4 森林間伐の実態について	⑱ 福野 大輔 (一真会) 1 本市のPR活動について 2 U・Iターン施策について 3 泰澄大師について
⑲ 池上 優徳 (一真会) 1 本市の教育について	⑳ 菅生 敬一 (公明党) 1 教育について 2 働き方改革について	㉑ 瀧波 滋 (志政会) 1 公民館主事について 2 住み慣れた地域で暮らすための取り組みについて 3 運転免許自主返納支援制度と交通弱者への対応について

回答

新ごみ処理施設は、現在の施設や敷地を利用して一体的な整備ができることなどから、現クリーンセンターの西側の隣接地を建設候補地に選定した。また、「環境に優しい市民に親しまれる施設」など4つの基本方針を定めた。今後は、今年度と来年度で基本計画を策定し、今年度から平成33年度までに環境影響評価を行う。その後、平成34年度に建設に着手し、平成38年度に稼働の予定である。

質問

クリーンセンターは、どこに建て替えるのか。その選定理由は、また、どのような施設になるのか等、整備の基本方針は。今年度予算には、ごみ処理施設整備基本計画策定と環境影響評価手続が計上されているが、今後のスケジュールは。



はった いちい

八田 一以 議員

一真会

一般質問要旨

広域での連携について



あおき みきお

青木 幹雄 議員

志政会

質問

本市が平成31年4月を目途に進めている中核市への移行については、主に県都としての役割を果たすための機能強化がうたわれている。それにあわせて、国が進めている連携中核都市圏の形成に取り組んでいるが、その現状と圏域はどこか。また目的は何か。

回答

本市と近接し、経済的結びつきが強く、文化や住民生活でも密接な関係がある嶺北の全市町6市4町と、平成31年4月の中核市移行と同時期の協約締結に向け協議を進めている。

本市を含む人口65万人の圏域で、産業の育成や観光施策による経済成長の牽引、都市機能の集積・強化、生活関連機能サービスの向上に取り組むことで、圏域全体が活性化し、魅力が高まるものと考ええる。

チャレンジ教室の充実と移転後の有効活用について



よした きんいち

吉田 琴一 議員

市民クラブ

質問

移転のスケジューリングは、新施設のキャパシティと、どの程度の利用者に対応できるのか。

新設駐車場の駐車台数は、舗装や周辺の環境整備を図るべきと考えるが、市の見解は。現施設の移転後の活用は。

回答

5月下旬から移転先となる旧中藤島公民館の改修を開始しており、今年9月上旬に新施設の開設を予定している。

移転後は、施設の床面積が移転前の約1.5倍となり、1日の利用者数が約25名まで対応できるようにする。

新施設の駐車場には、約20台が駐車可能であり、駐車場周辺も含めて舗装を検討する。

現在の施設は、今年度、大規模改修する森田東保育園の代替施設として利用する。

食品ロス削減の取り組みについて



しまかわ ゆみこ

島川 由美子 議員

公明党

質問

食べられる状態なのに、食品が廃棄されている「食品ロス」は家庭やスーパー、レストランなどあらゆる場所で見られるが、子ども食堂など、食べものを必要としているところへ寄附できるフードドライブなどの環境整備をしていくべきでは。

回答

県内では、NPO法人などのいくつかの団体がフードドライブ等の活動を行い、子ども食堂の活動を支援している。

フードドライブを推進することは食品ロスの削減にもつながると思われるので、今後、福祉団体や市民団体、関係機関の活動を注視しながら、連携や支援のあり方について研究していく。

安全安心のまちづくりについて



ほりえ ひろみ

堀江 廣海 議員

一真会

質問

第七次福井市総合計画では、緊急時に円滑かつ迅速な消防活動を行うため、分遣所を統合し、分署を整備するとあるが、具体的にどのような考えがあるのか。

また、南消防署の新築については、スケジューリングなどのように考えているのか。

回答

九頭竜川以北や大安寺以西の鶉地区では地域の実情が著しく変化しているため、森田分遣所と河合分遣所、大安寺分遣所と鶉分遣所の整理統合を計画に位置づけた。

また、南消防署の新築については、平成31年度から基本設計等に取りかかり、平成33年度に着工する計画となっているため、関係部局と連携し、計画を推進していく。

災害時における要配慮者への対応策について



みずしま ひであき

水島 秀晃 議員

志政会

質問

高齢者や耳や目の不自由な方、四肢に障がいのある方、寝たきりの方や重病人などの避難行動要支援者や、日本語の分からない外国の方など、災害時における要配慮者への対応策は。

回答

高齢者や障がいのある方など、避難行動要支援者については、福井市避難支援プランへの登録を促進することで地域での支援体制づくりを行っている。日本語の分からない外国の方に対しては、避難所生活でよく使う言葉を様々な言語に翻訳したファイルを各避難所に備えている。

今年度の防災訓練では、聴覚障がい者に配慮した訓練を取り入れるなど、災害時に備えた地域での体制づくりを進めている。



ほりかわ ひでき

堀川 秀樹 議員

市民クラブ

いへる鮮らねいひん

質問

市場イベントの集客が日常の誘客に結びつかないのは、出店者側ではなく、ふくい鮮いちばのシステム自体に問題がある。開設以前の計画どおりに再構築すべきと考えるが市の見解は。

回答

一部のイベント開催時には、日曜日、祝日も営業するなど改善を図っている。利便性をより向上させるためには、営業時間を延長することは有効であると考えますが、早朝から営業している店舗が多いことから、事業者で構成する実行委員会では足並みを揃えた対応は難しいと判断している。ただし、営業日や営業時間については、さらに改善の余地があるとの議論もあることから、今後も引き続き協議していく。



にしむら きみこ

西村 公子 議員

日本共産党議員団

就学援助制度の入学準備金等の拡充を要望

質問

今年度から入学準備金の入学前支給に踏み出したが、今年度予算化されているのは新中学生だけで新小学生も速やかに予算化し、実施するべきと考えるが、予算化されていない理由と今後の対応は。

また、国が要保護者の補助単価を約2倍に引き上げたが、要保護者についても増額の検討を求めるが、市の見解は。

回答

新小学生については、対象者の把握が容易ではないことから現在行っていないが、今後、他自治体を参考に検討していく。

また、新入学援助費について、今年度、国が示す予算単価が増額となったが、本市としても増額分について今年度から支給する。



いずみ かずや

泉 和弥 議員

一真会

新ごみ処理施設整備事業について

質問

本市における地域資源を活用したエネルギーとして、新ごみ処理施設の熱利用に対する期待は大きいですが、所得の向上と地域雇用の創出を図ることができる園芸施設の整備など、農業へのエネルギー利用の可能性は。

回答

焼却施設の熱エネルギーを利用した園芸の取り組み例として、余熱を利用して発生させた電力や温水をトマト栽培に活用している事例などがある。

今後は利用できる熱量や園芸施設の規模、熱の輸送方法、熱利用の形態(温水、電力など)などについて、関係所属や地元の意見を聞きながら、先進他都市の取り組みも参考に研究していく。



かとう さだのぶ

加藤 貞信 議員

志政会

福井市東京事務所の取り組みについて

質問

昨年4月に福井市東京事務所を開設し、首都圏におけるシテイプロモーション活動に取り組んでいるが、東京事務所の結果を本市の施策にどのように反映させていくのか、今後の展望と今年度の具体的な取り組みは。

回答

今年度は首都圏在住で、本市にゆかりがある方、愛着や関心がある方に福井市応援隊を結成していただき、本市のシテイプロモーション活動の一翼を担っていただく。すでに304名の方が入隊し、年間目標を達成した。また、4月からU・Iターナードバイザーを配置し、きめ細かな対応に努めている。今後とも福井と首都圏とを結ぶパイプ役として、本市の発展につなげていく。



なかむら あやな

中村 綾菜 議員

市民クラブ

大政奉還150周年にあたっての本市の取り組みについて

質問

本市には、朝倉氏の時代から連綿と続くすばらしい城下町の歴史がある。今年1月に発見された龍馬の手紙からは、新国家形成に福井藩が大いに関係していたことが分かったが、大政奉還150周年を迎えるにあたり、本市はどのような取り組みをしているのか。

回答

150周年の節目の年は、幕末・明治に活躍した福井の偉人たちの英知や生き方について学ぶとともに、その魅力を県内外に発信する絶好の機会であると考えている。郷土歴史博物館や橘曙覧記念文学館などで、幕末にスポットを当てた企画展を開催するとともに、京都市などと連携した「大政奉還150周年プロジェクト」に参画し、本市の歴史資源のPRを行う。



こんどう みのる

近藤 實

議員
志政会

水道事業と下水道事業の統合について

質問

昨年度まで下水道部長だった企業局長が、今年度水道事業とガス事業を統括している。企業管理者も専門家であり、この人事は、天の配材だと思う。今後、水道料金、下水道使用料の値上げを行うのであれば、まず、身を切る努力を先にするべきであり、水道事業と下水道事業の統合を具体的に進めてほしいが、どのように考えているか。

回答

下水道事業を企業局へ統合することについては、利用者の利便性向上や危機管理体制の強化など効率化に向けた有効な手段の一つと認識している。電算システム改修にかかる経費の捻出や、関係例規の整理等の課題を整理しながら、検討を進めたい。



むらた こういち

村田 耕一

議員
市民クラブ

環境に優しいおもてなしプロジェクト

質問

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、4月から東京2020大会で使用するメダルを小型家電由来の金属から製作するプロジェクトに取り組みしており、本市としても小型家電の回収量を増やす意味で有効と考えるが、どのようにこの事業に取り組むのか。

回答

このメダルプロジェクトには、全国の約700自治体に参加している。本市は今年3月に都市鉱山メダル連携委員会に入会し、4月から使用済みの携帯電話やデジタルカメラ等を回収し提供している。メダルプロジェクトの周知については、ポスター掲示や啓発チラシの配布に加え、ホームページや市政広報に回収方法や品目を掲載していく。



いとう よういち

伊藤 洋一

議員
志政会

学校での交通安全対策について

質問

通学路の安全対策について、学校で児童・生徒に対し、どのように指導しているのか。

また最近、児童・生徒を送迎する保護者が増えており、登校する児童・生徒と車両が校門付近で混在して危険な状況になることがあるが、そのことについて学校ではどのように指導しているのか。

回答

福井市通学路交通安全プログラムを策定し、学校や関係機関との連携を強化し、ハード、ソフトの両面から通学路の安全確保に取り組んでいる。また、学校では保護者に対し、年度初めや懇談会等行事の機会を捉えて、ゾーン30や時間帯通行禁止区域の周知や下校時の駐停車のマナー徹底について、通知を出してお願いしている。



たまむら まさと

玉村 正人

議員
市民クラブ

JR福井駅周辺の自転車駐車の状況

質問

福井駅西口再開発事業の効果として、駅周辺まで自転車で訪れる人々が増えていますが、無秩序に自転車が増えることを見越さず解消していく必要があるが、今後の自転車駐車に関する施策をどのように考えているか。

回答

駐輪指導による啓発指導や近隣自転車駐車場への誘導を行う。現状で不足する自転車駐車場については、JR福井駅東口広場周辺の新幹線関係の工事の進捗状況に応じて仮設の自転車駐車場の整備に向けて関係機関と協議を進めている。今後は、鉄道高架下や再開発ビルへの自転車駐車場整備を関係機関との協議を図りながら進めていきたい。



たなか よしのり

田中 義乃

議員
一真会

日本遺産について

質問

日本遺産は観光資源の掘り起こしや地域活性化を目指し、一自治体に限らず点在する遺産をストーリー立てし、関連づけて面の遺産とすることで、地域の魅力をより強くアピールできると思うが、養浩館庭園が大名庭園民間交流協議会の一員として日本遺産を目指すことへの本市の見解は。

回答

日本遺産の認定を受けることは、本市の観光誘客を図る上で非常に効果があると考えられる。同協議会が目指す日本遺産は、複数の大名庭園一つのストーリーとして結びつけるものであるため、各庭園をどのように位置づけ、展開していくかを今後検討する。同協議会の加盟団体や関係自治体と協議し、認定に向け努めていく。



すずき しょうじゅ
鈴木 正樹 議員
日本共産党議員団

児童館・児童クラブを必要とする全ての児童が入れる体制づくりを

質問

「児童館や児童クラブに入れない」などの声が父母から出ている。市はこのような実態をつかんでいるのか。

また、小学校6年生までの児童館や児童クラブを必要とする全ての児童が入れる体制作りが必要と考えるがどうか。

回答

放課後留守家庭の児童全年齢の中で、条件に当てはまる児童全員を受け入れ対象としている。入会に当たっては保護者と運営者で十分に協議されていると認識している。

また、児童数の将来推移などから予測した入会希望者数に基づき計画を立てており、希望する全学年の児童が入会できるように施設を整備してきた。現施設で不足する場合は、今ある施設の有効活用を中心に体制を整えていく。



ふくの だいすけ
福野 大輔 議員
一真会

ユーチューバーへの観光PR依頼について

質問

ユーチューブに頻繁に動画を投稿し多くの視聴数を稼ぐユーチューバーの存在が、昨今様々な方面で取り上げられている。ユーチューバーに本市に関する観光PR等に協力してもらえらうように働きかけてはどうか。

回答

今年の3月、福井市郷土歴史博物館長と、福井にゆかりのあるユーチューバー Kazu氏によるトークショーが行われ、話題となった。

福井にゆかりのあるユーチューバーの方に、観光PRにご協力いただくことで、本市の魅力がさらに多くの方に伝わると考えている。今後ともユーチューバーの方に本市の観光情報を提供し、各種イベント等への参加依頼について検討していく。



いけがみ まさのり
池上 優徳 議員
一真会

本市の教育について

質問

本市の全国学力・学習状況調査上位の要因をどのように分析しているのか。また、全国トップクラスの教育環境をどのように維持、向上させていくのか。

回答

教育の原点である家庭がしっかりしていることや、熱心で質の高い教職員の指導のもと規範意識が育っていることなどが福井の教育の基盤になっている。このような教育環境の中、子どもたちも教職員も当たり前のレベルが高いことが全国上位の学力や体力、豊かな心の育成につながっていると認識している。

毎年、全国学力・学習状況調査の結果分析をもとに授業改善の方法等をまとめている。これを参考に各学校が課題と対応策について分析、研究し、指導方法の改善等の具体的な取り組みを進めることで学力の維持・向上に努めている。



すこう けいいち
菅生 敬一 議員
公明党

「がん教育」について

質問

今やがんは2人に1人がかかる身近な病気になっており、国は今年度から「がん教育」の全国展開を始める。子供にきちんと教えるためには外部講師の活用も考える必要があると思うが、どのように進める予定なのか。

回答

平成28年4月に、文部科学省から「外部講師を用いたガイドライン」が示され、健康教育の中でがん教育を実施するとしている。また、平成29年3月公示の次期中学校学習指導要領でも、がん教育を取り扱うことが明記されており、県教育委員会がその進め方等を検討している。今年5月には、養護教諭と保健主事のがん専門医による研修を実施した。今後は、県の方針に沿って連携しながら取り組んでいく。



たきなみ しげる
瀧波 滋 議員
志政会

住み慣れた地域で暮らすための取り組みについて

質問

高齢になって運転免許を自主返納された方や交通弱者の方々が、住み慣れた地域で暮らせるための施策は。

回答

地域住民が民生委員や地区社会福祉協議会等と協力して、高齢者の介護予防を推進するためのいきいき長寿よろず茶屋の運営や自治会型デイホーム事業の開催、認知症高齢者への適切な対応を学ぶひとり歩き模擬訓練などに取り組んでいる。また、より地域の特性に応じた施策を進めるため、昨年度行った介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果や、高齢化率や要介護認定率などの現状に基づいて、各地区の特徴などを整理した。今後これをもとに、地域のケア会議で地域の特性に合った効果的な施策を検討していく。

予算特別委員会

各党派における
主な質疑内容を
紹介します。

一真会

皆川 信正 見谷 喜代三
今村 辰和 田中 義乃
池上 優徳

○福井市の農業

問 農家の経営が厳しい中、夢のある施設園芸の施策を打ち出せないか。

答 三里浜砂丘地をモデル地区として園芸の復興に取り組んでいる。今年度から新たに6次産品として付加価値のあるオリーブの植樹を進めており、地域の特産品として広まってほしいと考えている。今後、県やJAと連携して農産物の販路拡大に努めたい。

○平成29年度の歳入

問 本年度の歳入も厳しい状況が続いた場合は、事業の推進や事務の執行に影響が生じるのではないか。

答 一般財源における各種交付金や交付税の減少は、事

業推進や事務執行に影響を与えると考えている。しかし、将来のまちづくりに向けて必要不可欠な事業を初め、市民の安全・安心に関する事業や市民生活に必要な道路・河川といった基礎的インフラ整備など、予算に計上した事業を着実に推進していけるよう財政運営に努める。

志政会

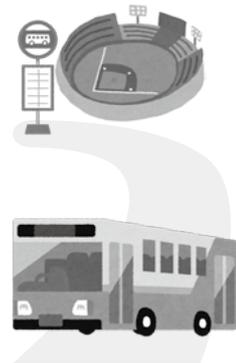
石丸 浜夫 伊藤 洋一
後藤 裕幸 瀧波 滋

○プレ国体、国体、全国障害者スポーツ大会

問 国体等の開催に際し、多くの方が本市を訪れるが、駐車場は十分確保されているのか。また、福井運動公園周辺の駐車場についてはどのように考えているのか。

答 競技会場の駐車場が不足する場合に備え、市民の方にはマイカー自粛を呼びかけるほか、遠くから来場する方につい

ては市のスポーツ公園などをパークアンドバスライドの駐車場として利用し、シャトルバスで輸送する計画をしている。また、福井運動公園については、県と連携し、周辺の施設を臨時駐車場として使用することについて協議を進めている。



○災害時の避難支援

問 避難行動要支援者避難支援制度における避難支援プランの作成率がなかなか上がらないが、今後この制度をどのように進めていくのか。

答 地区の説明会などで、災害時の避難支援について責任や義務が発生するものではないということや、避難支援者自身と家族の安全をまず確保してほしいということを支援者に対して繰り返し説明し、理解を求めている。今後も各地区での説明会や防災学習会などにおいて制度の周知を図り、地域の助け合いの意識を醸成することで、避難支援プランの作成率の向上に努めていきたい。

市民クラブ

吉田 琴一 堀川 秀樹
中村 綾菜

○マラソン大会への日常的に使用する車椅子での一般参加

問 今年のファミリーミニマラソン大会への車椅子利用者の参加についてどのように検討しているのか。

答 今年の大会から日常用の車椅子で一般参加できるように準備を進めている。車椅子専用レーンの設置や伴走者の配置により参加者同士の接触を防止し、コース上の段差を解消するなど安全確保に努めていきたい。また、参加者募集の際には、チラシやホームページに車椅子での参加が可能である旨を記載し、積極的にPRしていきたい。

公明党

島川 由美子 菅生 敬一

○受動喫煙防止策

問 マナーを守らない一部の人のために喫煙者全体が悪者とされることもあることから、喫煙者の人権を擁護するために、も早期の路上喫煙禁止条例の制

定を望むが、市はどのように考えているのか。

答 条例制定を検討するに当たり、まず福井駅周辺の路上喫煙者の実態調査を実施する。また、たばこのポイ捨て防止やたばこの火による被害を防止するため、喫煙マナーの向上を第一とする施策についてもあわせて検討していく。

日本共産党議員団

鈴木 正樹

○介護保険の新しい総合事業の実態とその対策

問 総合事業の開始に伴いサービス報酬単価が下がったことにより、サービスの量を減らされたなどの要支援の方の声を市は把握しているのか。また、その実態を調査すべきと考えるが市はどのように考えているのか。

答 サービス回数を減らされたところ聞いていない。

また、サービス利用の実態については、地域包括支援センターとの定期的な会議の場において、利用状況や利用者の意見の聴取を継続的に行い、今後把握していく。

議案等の審議結果

5月臨時会

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (賛否状況は15頁に掲載)
		日付	結果	
第 30 号議案	監査委員の選任について	5月16日	同意	
第 31 号議案	監査委員の選任について	〃	〃	
第 1 号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例等の一部改正)	〃	承認	●
第 2 号報告	専決処分の承認を求めることについて (福井市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正)	〃	〃	
第 3 号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	〃	〃	
第 4 号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	●
第 5 号報告	専決処分の報告について(工事請負契約の変更について)	〃	受理	
第 6 号報告	専決処分の報告について (市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について)	〃	〃	

6月定例会

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (賛否状況は15頁に掲載)
		日付	結果	
第 32 号議案	平成29年度福井市一般会計補正予算	6月26日	原案可決	●
第 33 号議案	平成29年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	〃	〃	
第 34 号議案	福井市消防長及び消防署長の資格を定める条例の一部改正について	〃	〃	
第 35 号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃	〃	
第 36 号議案	工事請負契約の締結について(森田小学校給食室増築・体育館改修工事)	〃	〃	
第 37 号議案	財産の取得について(森田小学校給食室用厨房機器一式)	〃	〃	●
第 38 号議案	こしの国広域事務組合規約の変更について	〃	〃	●
第 39 号議案	教育委員会教育長の任命について	〃	同意	
第 40 号議案	監査委員の選任について	〃	〃	
第41～64号議案	農業委員会委員の任命について	〃	〃	
第 7 号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井県市町総合事務組合規約の変更について)	〃	承認	
第 8 号報告	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度福井市国民健康保険特別会計補正予算)	〃	〃	●
第 9 号報告	平成28年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月5日	受理	
第 10 号報告	平成28年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 11 号報告	平成28年度福井市介護保険特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 12 号報告	平成28年度福井市競輪特別会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 13 号報告	平成28年度福井市簡易水道特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 14 号報告	平成28年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 15 号報告	平成28年度福井市福井駅周辺整備特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (賛否状況は下部に掲載)
第 16 号報告	平成28年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	6月5日	受理	
第 17 号報告	平成28年度福井市ガス事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 18 号報告	平成28年度福井市水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 19 号報告	平成28年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 20 号報告	福井市土地開発公社の平成28年度決算に関する報告について	〃	〃	
第 21 号報告	福井市土地開発公社の平成29年度予算に関する報告について	〃	〃	
第 22 号報告	公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成28年度決算に関する報告について	〃	〃	
第 23 号報告	公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成29年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	
第 24 号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の平成28年度決算に関する報告について	〃	〃	
第 25 号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の平成29年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	

請願・陳情等の審議結果

6月定例会

請願・陳情番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (賛否状況は下部に掲載)
陳情第 7 号	フリーゲージトレイン導入が困難な中、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書提出について	6月26日	不採択	●

賛否が分かれた議案一覧

賛…賛成 反…反対 退…退席 欠…欠席

※原則議長(奥島 光晴)は採決に加わりません。

会派名 議員名	審議結果	一真会										志政会										市民クラブ					公明党		日本共産党 議員団					
		皆川 信正	見谷 喜代三	今村 辰和	堀江 廣海	奥島 光晴	谷本 忠士	泉 和弥	田中 義乃	八田 一以	池上 優徳	福野 大輔	加藤 貞信	石丸 浜夫	青木 幹雄	野嶋 祐記	伊藤 洋一	藤田 諭	後藤 裕幸	水島 秀晃	瀧波 滋	近藤 實	吉田 琴一	堀川 秀樹	中村 綾菜	玉村 正人	片矢 修一	村田 耕一	下畑 健二	島川 由美子	菅生 敬一	西村 公子	鈴木 正樹	
第 1 号報告	承認	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第 4 号報告	承認	賛	賛	賛	賛	一	退	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反

5月臨時会

6月定例会

第 32 号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第 37 号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第 38 号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第 8 号報告	承認	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
陳情第 7 号	不採択	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反

議会日誌 (平成29年4～6月)

4月20日	北信越市議会議長会評議員会(金沢市)
	北信越市議会議長会第92回定期総会(金沢市)
21日	競輪事業対策特別委員会
28日	総務・教育民生・経済企業委員会
5月1日	建設委員会
2日	議会運営委員会
23日	北陸新幹線建設促進大会・同盟会総会(東京都)
	全国市議会議長会第207回理事会(東京都)
24日	全国市議会議長会第93回定期総会(東京都)
29日	議員全員協議会、議会運営委員会
30日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会総会(岸和田市)
6月2日	全国競輪主催地議会議長会役員会(東京都)
	全国競輪主催地議会議長会第120回定期総会(東京都)

5月臨時会

5月16日 議会運営委員会、議員全員協議会、本会議

6月定例会

6月5日	本会議
6日	議会運営委員会
12日	本会議(一般質問)
13日	本会議(一般質問)
14日	本会議(一般質問)
15日	総務委員会、建設委員会
16日	教育民生委員会、経済企業委員会
21日	予算特別委員会
22日	予算特別委員会
23日	議会運営委員会
26日	議員全員協議会、本会議

編集後記



6月から、剣道競技を皮切りに福井国体の競技別プレ大会が開催されています。来年の福井しあわせ元気国体、しあわせ元気大会の開催に向けて、国体への機運を盛り上げましょう。また、平成29年度の議会報告会が開催され、本紙で特集を組みましたがいかがでしたでしょうか。次回開催時は、ぜひ会場へ足をお運びください。(八田・福野)

福井市議会
だより
編集委員

委員長 菅生 敬一 委員 青木 幹雄、鈴木 正樹
副委員長 福野 大輔 中村 綾菜、片矢 修一
八田 一以、瀧波 滋



インターネット中継を実施しています

福井市議会では、より多くの皆さまに議会活動をご理解いただくため、YouTube(ユーチューブ)のインターネットストリーミングサービスを利用した録画放送の配信を行っています。

傍聴に来られない人も、会議の映像をご覧になれます。



中継する会議

●本会議 ●各常任委員会 ●各特別委員会

※インターネット中継は、福井市議会ホームページからご覧いただけます。なお、この中継は、福井市議会の公式記録ではありません。

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

傍聴してみませんか

傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

※議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをおすすめします。

本会議

定員97人 うち車イス席6席

常任委員会

総務・建設・教育民生・経済企業

議会運営委員会

特別委員会

予算・競輪事業対策

議員全員協議会

今回は
9月定例会

です
日程はホームページで
掲載中です



お問い合わせ

議会事務局 庶務課

0776-20-5506